

承認取消しについての知事コメント

知事コメント

本日、普天間飛行場代替施設建設事業に係る公有水面埋立承認を取り消しました。

県は、去る7月16日、埋立承認の法律的な瑕疵を検証する第三者委員会の検証結果報告を受け、関係部局において内容等を精査したところ、承認には、取り消しうべき瑕疵があるものと認められたことから、承認取消しに向けた意見聴取及び聴聞の手続を行ったところです。

聴聞手続において、沖縄防衛局長から、陳述書が提出されたところですが、聴聞の主宰者からの調書、報告書の内容についても十分に参酌して、予定される不利益処分について検討しました。

その結果、承認取消しが相当であると判断し、本日付けで、沖縄防衛局長に対し、公有水面埋立承認取消通知書を発出したところです。

今後も、辺野古に新基地は造らせないという公約の実現に向け、全力で取り組む考えであります。

平成27年10月13日

沖縄県知事 翁長 雄志